

ウエノ歯科

大阪府堺市西区浜寺南町3丁2-1 浜寺メディカルスクエア2F

TEL/FAX.072-266-6480

http://www.ueno-dental.com

院長 インタビュー 上野 泰之 × 藤波 辰爾

[ドラディション・プロレスリング]



予防と治療をきちんと分け、美容室感覚で歯の健康をチェック



本格的な解決にはなりません。痛み歯を抜く期間を先延ばしすることしか求められない歯科というのは、これから存在価値がどんどんなくなっていくと思うのです。患者さんのモチベーションを維持するためにも予防歯科に力を入れることが重要だと考えています。

藤波 ご開業から約三年になるわけですが、手応えはいかがですか。

上野 お陰様で、地域の皆様に予防を重点的にこなす私どものコンセプトを理解して頂いているようです。ビル内に内科、産婦人科、小児科がある関係で子供の患者さんも多いのです。

藤波 それでガチャガチャの機械が置いてあるのですか。ガチャガチャのある歯科をお訪ねしたのは初めてです(笑)。

上野 「ウエノ歯科のガチャガチャでこんな景品が出た」などと、ご近所の子供さんの間で話題になることもあるらしいです。また、治療を頑張ったお子さんにガチャガチャができるメダルをあげています。このように単に声高に予防を訴えるだけでなく、気軽に歯科の門をくぐって頂く環境づくりが大切だと考えています。

藤波 では、来院された患者さんに対してはどんな心配りをされているのですか。

上野 繰り返し申し上げますが、歯科は好んで来てもう場所ではありません。でもお越し頂いた方にはできるだけ緊張感を持たずにリラックスした状態を保って頂くことを考えたい。スタッフの態度、診察のプロセス、そして雰囲気など、すべてが自分

が患者だったらいこうしてもらいたいというコンセプトの下で決定するようにしています。応対や説明は分かりやすい言葉で親しみを込めて行ったり、治療を終えてうがいをする時はさりげなく患者さんから離れてあまり見えないようにするなど一つ一つは小さいことですが、やはりそれがどこまできちんとできるかで患者さんの満足度は変わってくると思うのです。

藤波 歯科のお話からは外れますが、院長はプロレスの大ファンだとお聞きします。

上野 はい。患者さんの中にはレスラーの方もおられるのです。それに毎年、年始にプロレスラーの方も交えて当ビルの駐車場で行なう大会を行っています。その時には二〇〇名以上の地域の方がお越し下さり、大いに盛り上がりがあります。できれば恒例のイベントにしたいですね。

藤波 プロレスを通して素晴らしい地域交流をなさっているようで私も大変嬉しく思います。餅つきで院長の意外な一面を目の当たりにすれば、子供さんも緊張せずに治療を受けることができるでしょうね。

上野 歯科の雰囲気抵抗感を持つ大人は、実は子供の頃にそこで嫌な目に遭っていることが多いのです。歯科医を子供さんにどう印象づけるかはその将来にも影響を与えていると思います。歯に問題が生じた時にすぐ治療を受けてもらうためにも、私は特に子供さんの記憶には良いイメージの歯科医師でいたい。

藤波 院内の雰囲気も含め新しいスタイルの歯科という印象を持ちまし

た。今後はどのような展望をお持ちですか。

上野 私はいつも人間は誰でも縁で繋がっていると思っています。ここで開業したのも何かの縁、繋がりを大切にしながら地域の皆様のためにこれからも力を尽くしてまいりたい。それから、藤波さんもご存じのようにレスラーは職業柄マウスピースを入れたりしていますが、色々不具合があると聞きます。歯科技術を生かし、その正しいケアにも今後力を入れていく所存です。

藤波 強力なプロレスファンの存在を頼もしく思いました(笑)。これからの更なる活躍を期待しています。

「痛くない」「抜かない」「削らない」を基本にした治療を提案します

